

発表資料：2026年04月13日

ニュースリリース 経営・財務 IT・DX

## 花王、「DX銘柄2026」に選定

花王株式会社(社長・長谷部佳宏)は、経済産業省と東京証券取引所が選定する「デジタルトランスフォーメーション銘柄(DX銘柄)2026」に選ばれました。花王は、中期経営計画「K27」の達成に向け、経営戦略に基づきAIを中核としたDXを全社的に推進しています。今回の選定は、基幹システムのデータ活用、「My Kao」によるデータ活用プラットフォームの構築、ならびにデジタル人材育成などを通じて、事業変革と企業価値向上に取り組んでいる点が特に評価されたものです。



# DX銘柄 2026

## Digital Transformation

### 花王のDX推進について

花王では、中期経営計画「K27」の達成に向けて、「グローバル・シャープトップ<sup>\*1</sup>」戦略を推進しています。DX推進とAIの活用を中核に、企業活動を支える「よきモノづくり」を高速化するとともに、生活者の“いま”を的確に捉えた商品設計から生産、販売、さらには生活者への還元をめざしています。また、DX推進の取り組みが、花王の主要な経営指標であるROICの改善にどのように貢献するかを検証し、経営とデジタル戦略の統合を推進しています。今後も、データおよびAIの活用を通じて、顧客体験の向上と業務効率化を両立させることで、持続的な企業価値の向上をめざします。

\* 1 特定のエリア・顧客セグメントにおいて、重大なニーズに対し、エッジの効いたソリューション・ブランドで世界No. 1の貢献をすること

# 花王デジタル戦略の全体像

## 中期経営計画 K27達成

GOAL

グローバル・シャープトップ企業への変革

2018

2027

Initiatives

データドリブン  
経営の推進

オペレーショナル  
・エクセレンス  
の推進

顧客体験価値  
の向上

グローバル  
最速展開

AI Centric

Asset

基幹システム / データ / デジタル人財

Values

よきモノづくり Yoki-Monozukuri

Engine

EX(Employee Experience)向上による社員活力の最大化

## デジタル変革の進捗と成果 - 事業成長を支える基盤の構築と価値創出の取組み

- AI centric で経営基盤を強化し、価値創出に取組む活動が事業成長を後押し

事業成長	<b>D2Cビジネス</b> 化粧品注力6ブランド 国内D2C売上 <b>142%</b> <small>売上 前年比</small> SENSAI MOCION BROWN KANEBO SOFINA Unifit KAO 7E	<b>RNA共創</b> 体験者 <b>10</b> 万人突破 KAO istyle <small>お家のケアどき診断利用者(25年7月~)</small>	<b>AI需要予測</b> 国内化粧品 資産整理損 <b>38%</b> 削減
	<b>肌診断技術</b> 評価項目 <b>5倍77</b> 項目 <small>Kire(※AI:顔写真1枚から肌内部の状態まで高精度に測定できる花王独自のAI技術)</small>	<b>社内情報活用</b> 情報収集時間 <b>60%</b> 削減 <small>(従来比見込値)</small>	<b>生活者の声 活用</b> Talkwalker (SNSリスニングツール) 利用者 <b>800</b> 名以上 <small>10カ国以上</small>
	<b>基幹システム</b> SAP S/4HANA 展開規模 <b>29</b> カ国 <b>97</b> 社	<b>AI活用</b> ツール別DAU 合計(延べ) <b>5,000</b> 人/日 KAO AI CHAT	<b>DX人財</b> 市民開発者 <b>4,700</b> 人突破

## 主な取り組み事例

### AI需要予測を活用した需給計画高度化

商品ライフサイクルに応じたAI需要予測モデルを構築し、需給判断の精度向上によって欠品や過剰在庫、廃棄の最小化に取り組んでいます。新製品の発売前から発売直後、通常販売期に至るまで、商品特性、販売実績、SNS動向などのデータを段階的に活用し、需要予測を更新しながら生産・供給計画の最適化を行っています。

## 「皮脂RNAモニタリング技術」活用で新しい商品選択を提案

皮脂に含まれるRNAを手がかりに肌や体の状態を可視化する独自の「皮脂RNAモニタリング」技術を、AIと機械学習を活用して進化させました。これにより、スマートフォンで顔画像を撮影するだけでRNAに基づく肌タイプ(肌遺伝子モード<sup>\*2</sup>)が即時に推定できるようになり、生活者はいつでもどこでも無料で、自分に最適な商品・サービスを選択する指標を得られます。さらに、賛同企業とともに立ち上げた「RNA共創コンソーシアム」を通じて、ビューティ、ヘルス領域を皮切りに、RNAを新たなモノサシとして活用する取り組みを拡大させていきます。

\* 2 実際に遺伝子解析をするわけではなく、遺伝子解析研究の知見をもとに開発された独自AIが素肌画像を解析して2つの肌タイプ(モード)に分類したもの



双方向デジタルプラットフォーム「My Kao」におけるパーソナライズ強化

関連情報

> 2023年11月16日 ニュースリリース  
花王、グループ全社員に「DXアドベンチャープログラム」を開始



ニュースリリース内を検索

検索

キーワードを入力してください

▼ 詳細検索

### ピックアップコンテンツ

生活情報サイト My Kao

My Kao Mall(製品情報)

KBB Play Park

花王ケミカル製品情報

? 製品Q&A

お問い合わせ

花王公式SNSアカウント



n



Home

花王について

サステナビリティ

イノベーション

ブランド

投資家情報

ニュースルーム

採用情報

利用規約

花王のアクセシビリティ

個人情報保護方針

利用者情報の外部送信

ソーシャルメディアポリシー

KAO

© Kao Corporation